



平成23年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社 セキド  
 代表者名 代表取締役社長 関戸 薫子  
 (コード番号 9878 東証第二部)  
 問合せ先 取締役執行役員管理部長 弓削 英昭  
 TEL. 03-6279-0562

(訂正・数値データ訂正あり) 「平成23年 2 月期 決算短信 (非連結)」の一部訂正について

平成23年 4 月15日に発表いたしました「平成23年 2 月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部に訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

## 記

## 【訂正箇所】

1 ページ

(訂正前)

1. 平成23年2月期の業績 (平成22年2月21日～平成23年2月20日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期	21,818	4.9	<u>54</u>	<u>47.3</u>	<u>25</u>	<u>△11.4</u>	<u>15</u>	<u>△55.0</u>
22年2月期	20,799	△6.1	37	△49.5	28	△53.7	33	△38.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
23年2月期	<u>1.06</u>	—	0.3	0.2	<u>0.3</u>
22年2月期	2.36	—	0.6	0.3	0.2

(参考) 持分法投資損益 23年2月期 ー百万円 22年2月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
23年2月期	<u>10,774</u>	<u>5,581</u>	51.8	<u>393.63</u>
22年2月期	10,455	5,578	53.4	393.41

(参考) 自己資本 23年2月期 5,581百万円 22年2月期 5,578百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
23年2月期	<u>△802</u>	<u>△198</u>	591	1,399
22年2月期	841	487	△900	1,809

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
22年2月期	—	0.00	—	1.00	1.00	14	42.3	0.3
23年2月期	—	0.00	—	1.00	1.00	14	<u>94.1</u>	0.3
24年2月期 (予想)	—	0.00	—	1.00	1.00		70.9	

以下省略

(訂正後)

## 1. 平成23年2月期の業績（平成22年2月21日～平成23年2月20日）

## (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期	21,818	4.9	<u>51</u>	<u>37.4</u>	<u>26</u>	<u>△7.8</u>	<u>16</u>	<u>△51.9</u>
22年2月期	20,799	△6.1	37	△49.5	28	△53.7	33	△38.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益	自己資本当期純 利益率	総資産経常利益率	売上高営業利 益率
	円銭	円銭	%	%	%
23年2月期	<u>1.14</u>	—	0.3	0.2	<u>0.2</u>
22年2月期	2.36	—	0.6	0.3	0.2

(参考) 持分法投資損益 23年2月期 一百万円 22年2月期 一百万円

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
23年2月期	<u>10,770</u>	<u>5,582</u>	51.8	<u>393.71</u>
22年2月期	10,455	5,578	53.4	393.41

(参考) 自己資本 23年2月期 5,582百万円 22年2月期 5,578百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
23年2月期	<u>△805</u>	<u>△195</u>	591	1,399
22年2月期	841	487	△900	1,809

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
22年2月期	—	0.00	—	1.00	1.00	14	42.3	0.3
23年2月期	—	0.00	—	1.00	1.00	14	87.9	0.3
24年2月期 (予想)	—	0.00	—	1.00	1.00		70.9	

以下省略

## 3～4ページ

### 1. 経営成績

(訂正前)

#### (1) 経営成績に関する分析

(省略)

これらの結果、売上高は21,818百万円（前年同期比4.9%増）となりました。利益面では家電部門、ファッション部門とも、比較的利幅の少ない薄型テレビや高額ブランド品の売上構成比が高くなったことにより売上総利益率がやや低下しましたが、販売管理費については家電部門での配送設置業務の自社化を行うなど、販売コストの削減を推進した結果、営業利益は54百万円（前事業年度比47.3%増）となりました。一方で、売上及び在庫の増加に伴う資金調達コスト増などにより営業外収支は若干悪化し、経常利益は25百万円（前事業年度比11.4%減）となりました。また、1店舗の閉鎖や本社の移転に伴う固定資産除売却損46百万円、減損損失46百万円等の特別損失の計上及び役員退職未払金の債務免除益109百万円等の特別利益の計上により当期純利益は15百万円（前事業年度比55.0%減）となりました。

(省略)

これらにより、次期（2012年2月期）の業績見通しにつきましては、売上高2,300百万円、営業利益140百万円、経常利益100百万円、当期純利益20百万円を見込んでおります。

#### (2) 財政状態に関する分析

##### ① 資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末の資産につきましては、総資産は10,774百万円となり、前事業年度末に比べ319百万円増加いたしました。これは主に、店舗増により商品が552百万円、売上金の預け金が68百万円、差入保証金が66百万円それぞれ増加し、現金及び預金が465百万円減少したこと、システムの入替に伴いリース資産が183百万円増加したことなどによるものであります。

当事業年度末の負債につきましては、負債合計は5,193百万円となり、前事業年度末に比べ316百万円増加いたしました。これは主に、手持在庫の消化により決算月の仕入債務が106百万円減少したことに加え、携帯端末を利用した顧客管理システムへの移行に伴いポイント引当金が73百万円、債務免除により未払役員退職金109百万円などが減少しましたが、店舗増に伴う在庫資金、設備資金の調達により短期借入金が395百万円、社債が200百万円増加したことなどによるものであります。

当事業年度末の純資産につきましては、純資産合計は5,581百万円となり、前事業年度末に比べ3百万円増加いたしました。これは主に配当金14百万円の実施と当期純利益15百万円の計上によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は51.8%（前事業年度末は53.4%）となりました。

##### ② キャッシュ・フローの状況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ409百万円減少し、1,399百万円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動の結果減少した資金は802百万円(前事業年度は841百万円の増加)となりました。これは主に、店舗増によりたな卸資産が552百万円増加したこと、手持在庫の消化により仕入債務が189百万円減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は306百万円(前事業年度は487百万円の回収)となりました。これは主に、出店及びシステム入替による有形固定資産の取得190百万円、無形固定資産の取得158百万円等の支払があったものの、定期預金が55百万円減少したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動の結果増加した資金は、699百万円(前事業年度は900百万円の減少)となりました。これは主に、短期借入金の純増275百万円、長期借入金の返済140百万円、長期借入れによる収入200百万円、社債の発行による収入197百万円、セール・アンド・リースバック取引による収入207百万円などによるものであります。

(訂正後)

## (1) 経営成績に関する分析

(省略)

これらの結果、売上高は21,818百万円(前年同期比4.9%増)となりました。利益面では家電部門、ファッション部門とも、比較的利幅の少ない薄型テレビや高額ブランド品の売上構成比が高くなったことにより売上総利益率がやや低下しましたが、販売管理費については家電部門での配送設置業務の自社化を行うなど、販売コストの削減を推進した結果、営業利益は51百万円(前事業年度比37.4%増)となりました。一方で、売上及び在庫の増加に伴う資金調達コスト増などにより営業外収支は若干悪化し、経常利益は26百万円(前事業年度比7.8%減)となりました。また、1店舗の閉鎖や本社の移転に伴う固定資産除売却損46百万円、減損損失46百万円等の特別損失の計上及び役員退職未払金の債務免除益109百万円等の特別利益の計上により当期純利益は16百万円(前事業年度比51.9%減)となりました。

(省略)

これらにより、次期(2012年2月期)の業績見通しにつきましては、売上高23,000百万円、営業利益140百万円、経常利益100百万円、当期純利益20百万円を見込んでおります。

## (2) 財政状態に関する分析

### ① 資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末の資産につきましては、総資産は10,770百万円となり、前事業年度末に比べ315百万円増加いたしました。これは主に、店舗増により商品が552百万円、売上金の預け金が68百万円、差入保証金が66百万円それぞれ増加し、現金及び預金が465百万円減少したこと、システムの入替に伴いリース資産が183百万円増加したことなどによるものであります。

当事業年度末の負債につきましては、負債合計は5,188百万円となり、前事業年度末に比べ311百万円増加いたしました。これは主に、手持在庫の消化により決算月の仕入債務が110百万円減少したことに加え、携帯端末を利用した顧客管理システムへの移行に伴いポイント引当金が73百万円、債務免除により未払役員退職金109百万円などが減少しましたが、店舗増に伴う在庫資金、設備資金の調達により短期借入金が395百万円、社債が200百万円増加したことなどによるものであります。

当事業年度末の純資産につきましては、純資産合計は5,582百万円となり、前事業年度末に比べ4百万円増加いたしました。これは主に配当金14百万円の実施と当期純利益16百万円の計上によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は51.8%(前事業年度末は53.4%)となりました。

### ② キャッシュ・フローの状況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ409百万円減少し、1,399百万円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動の結果減少した資金は805百万円（前事業年度は841百万円の増加）となりました。これは主に、店舗増によりたな卸資産が552百万円増加したこと、手持在庫の消化により仕入債務が193百万円減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は195百万円（前事業年度は487百万円の回収）となりました。これは主に、出店及びシステム入替による有形固定資産の取得171百万円、無形固定資産の取得65百万円等の支払があったものの、定期預金が55百万円減少したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動の結果増加した資金は、591百万円（前事業年度は900百万円の減少）となりました。これは主に、短期借入金の純増275百万円、長期借入金の返済140百万円、長期借入れによる収入200百万円、社債の発行による収入197百万円、セール・アンド・リースバック取引による収入99百万円などによるものであります。

9～18ページ

4. 財務諸表

(訂正前)

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年2月20日)	当事業年度 (平成23年2月20日)
資産の部		
(省略)		
固定資産		
有形固定資産		
(省略)		
工具、器具及び備品	460,065	<u>461,214</u>
減価償却累計額	△345,884	<u>△372,672</u>
工具、器具及び備品(純額)	114,181	<u>88,541</u>
(省略)		
建設仮勘定	2,364	<u>4,048</u>
有形固定資産合計	1,338,786	<u>1,333,538</u>
無形固定資産		
ソフトウェア	87,222	<u>68,441</u>
(省略)		
無形固定資産合計	110,083	<u>236,654</u>
(省略)		
固定資産合計	3,291,513	<u>3,469,670</u>
資産合計	10,455,388	<u>10,774,636</u>
負債の部		
流動負債		
(省略)		
買掛金	846,776	<u>714,504</u>
(省略)		
未払費用	43,947	<u>42,130</u>
(省略)		
未払消費税等	97,036	<u>51,863</u>
(省略)		
流動負債合計	4,121,310	<u>4,255,390</u>
(省略)		
負債合計	4,877,338	<u>5,193,424</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年2月20日)	当事業年度 (平成23年2月20日)
純資産の部		
株主資本		
(省略)		
利益剰余金		
(省略)		
その他利益剰余金		
(省略)		
繰越利益剰余金	33,512	<u>34,407</u>
利益剰余金合計	33,512	<u>34,407</u>
(省略)		
株主資本合計	5,578,366	<u>5,579,248</u>
(省略)		
純資産合計	5,578,050	<u>5,581,212</u>
負債純資産合計	10,455,388	<u>10,774,636</u>

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年 2月21日 至 平成22年 2月20日)	当事業年度 (自 平成22年 2月21日 至 平成23年 2月20日)
(省略)		
販売費及び一般管理費		
(省略)		
減価償却費	130,792	<u>158,841</u>
(省略)		
その他	552,698	<u>578,017</u>
販売費一般管理費合計	5,183,504	<u>5,183,540</u>
営業利益	37,112	<u>54,678</u>
営業外収益		
(省略)		
その他	15,804	<u>13,345</u>
営業外収益合計	32,406	<u>27,996</u>
営業外費用		
支払利息	38,967	<u>47,065</u>
(省略)		
営業外費用合計	40,846	<u>57,282</u>
経常利益	28,672	<u>25,392</u>
(省略)		
税引前当期純利益	58,145	<u>42,652</u>
(省略)		
当期純利益	33,512	<u>15,074</u>

## (3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年 2月21日 至 平成22年 2月20日)	当事業年度 (自 平成22年 2月21日 至 平成23年 2月20日)
株主資本		
(省略)		
利益剰余金		
(省略)		
その他利益剰余金		
(省略)		
繰越利益剰余金		
(省略)		
当期純利益	33,512	<u>15,074</u>
当期変動額合計	5,271,376	<u>895</u>
当期末残高	33,512	<u>34,407</u>
利益剰余金合計		
(省略)		
当期純利益	33,512	<u>15,074</u>
当期変動額合計	1,899,376	<u>895</u>
当期末残高	33,512	<u>34,407</u>
(省略)		
株主資本合計		
(省略)		
当期純利益	33,512	<u>15,074</u>
(省略)		
当期変動額合計	33,424	<u>881</u>
当期末残高	5,578,366	<u>5,579,248</u>
(省略)		
純資産合計		
(省略)		
当期純利益	33,512	<u>15,074</u>
(省略)		
当期変動額合計	30,809	<u>3,162</u>
当期末残高	5,578,050	<u>5,581,212</u>

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年 2月21日 至 平成22年 2月20日)	当事業年度 (自 平成22年 2月21日 至 平成23年 2月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	58,145	<u>42,652</u>
減価償却費	130,792	<u>158,841</u>
(省略)		
支払利息	38,967	<u>47,065</u>
(省略)		
仕入債務の増減額 (△は減少)	471,552	<u>△189,037</u>
(省略)		
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△5,126	<u>△45,173</u>
未払費用の増減額 (△は減少)	3,183	<u>△2,842</u>
(省略)		
小計	889,131	<u>△734,525</u>
(省略)		
利息の支払額	△36,501	<u>△46,212</u>
(省略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー	841,689	<u>△802,315</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
有形固定資産の取得による支出	△68,384	<u>△171,891</u>
(省略)		
無形固定資産の取得による支出	△23,408	<u>△68,450</u>
(省略)		
投資活動によるキャッシュ・フロー	487,456	<u>△198,662</u>
(省略)		

(訂正後)  
 (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年2月20日)	当事業年度 (平成23年2月20日)
資産の部		
(省略)		
固定資産		
有形固定資産		
(省略)		
工具、器具及び備品	460,065	465,069
減価償却累計額	△345,884	△373,597
工具、器具及び備品(純額)	114,181	91,472
(省略)		
建設仮勘定	2,364	—
有形固定資産合計	1,338,786	1,332,420
無形固定資産		
ソフトウェア	87,222	65,556
(省略)		
無形固定資産合計	110,083	233,769
(省略)		
固定資産合計	3,291,513	3,465,667
資産合計	10,455,388	10,770,633
負債の部		
流動負債		
(省略)		
買掛金	846,776	710,237
(省略)		
未払費用	43,947	41,466
(省略)		
未払消費税等	97,036	51,736
(省略)		
流動負債合計	4,121,310	4,250,332
(省略)		
負債合計	4,877,338	5,188,366

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年2月20日)	当事業年度 (平成23年2月20日)
純資産の部		
株主資本		
(省略)		
利益剰余金		
(省略)		
その他利益剰余金		
(省略)		
繰越利益剰余金	33,512	<u>35,463</u>
利益剰余金合計	33,512	<u>35,463</u>
(省略)		
株主資本合計	5,578,366	<u>5,580,303</u>
(省略)		
純資産合計	5,578,050	<u>5,582,267</u>
負債純資産合計	10,455,388	<u>10,770,633</u>

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年 2月21日 至 平成22年 2月20日)	当事業年度 (自 平成22年 2月21日 至 平成23年 2月20日)
(省略)		
販売費及び一般管理費		
(省略)		
減価償却費	130,792	<u>159,766</u>
(省略)		
その他	552,698	<u>580,765</u>
販売費一般管理費合計	5,183,504	<u>5,187,212</u>
営業利益	37,112	<u>51,006</u>
営業外収益		
(省略)		
その他	15,804	<u>17,409</u>
営業外収益合計	32,406	<u>32,060</u>
営業外費用		
支払利息	38,967	<u>46,400</u>
(省略)		
営業外費用合計	40,846	<u>56,618</u>
経常利益	28,672	<u>26,447</u>
(省略)		
税引前当期純利益	58,145	<u>43,707</u>
(省略)		
当期純利益	33,512	<u>16,129</u>

## (3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年 2月21日 至 平成22年 2月20日)	当事業年度 (自 平成22年 2月21日 至 平成23年 2月20日)
株主資本		
(省略)		
利益剰余金		
(省略)		
その他利益剰余金		
(省略)		
繰越利益剰余金		
(省略)		
当期純利益	33,512	<u>16,129</u>
当期変動額合計	5,271,376	<u>1,950</u>
当期末残高	33,512	<u>35,463</u>
利益剰余金合計		
(省略)		
当期純利益	33,512	<u>16,129</u>
当期変動額合計	1,899,376	<u>1,950</u>
当期末残高	33,512	<u>35,463</u>
(省略)		
株主資本合計		
(省略)		
当期純利益	33,512	<u>16,129</u>
(省略)		
当期変動額合計	33,424	<u>1,936</u>
当期末残高	5,578,366	<u>5,580,303</u>
(省略)		
純資産合計		
(省略)		
当期純利益	33,512	<u>16,129</u>
(省略)		
当期変動額合計	30,809	<u>4,217</u>
当期末残高	5,578,050	<u>5,582,267</u>

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年 2月21日 至 平成22年 2月20日)	当事業年度 (自 平成22年 2月21日 至 平成23年 2月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	58,145	<u>43,707</u>
減価償却費	130,792	<u>159,766</u>
(省略)		
支払利息	38,967	<u>46,400</u>
(省略)		
仕入債務の増減額 (△は減少)	471,552	<u>△193,304</u>
(省略)		
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△5,126	<u>△45,300</u>
未払費用の増減額 (△は減少)	3,183	<u>△3,506</u>
(省略)		
小計	889,131	<u>△738,267</u>
(省略)		
利息の支払額	△36,501	<u>△45,547</u>
(省略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー	841,689	<u>△805,393</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
有形固定資産の取得による支出	△68,384	<u>△171,698</u>
(省略)		
無形固定資産の取得による支出	△23,408	<u>△65,565</u>
(省略)		
投資活動によるキャッシュ・フロー	487,456	<u>△195,584</u>
(省略)		

20～23ページ  
 重要な会計方針  
 (訂正前)

項目	前事業年度 (自 平成20年2月21日 至 平成22年2月20日)	当事業年度 (自 平成22年2月21日 至 平成23年2月20日)
(省略) 5. 引当金の計上基準	(省略) (3) ポイント引当金 将来の「L P C (ラブ・プラス・クラブ) カード」のポイント行使による販促費の支払に備えるため、当事業年度末のポイント残高に対し過去の行使実績率に基づき算出した将来の行使見込額を計上しております。  (省略)	(省略) (3) ポイント引当金 同左  (省略)

(訂正後)

項目	前事業年度 (自 平成20年2月21日 至 平成22年2月20日)	当事業年度 (自 平成22年2月21日 至 平成23年2月20日)
(省略) 5. 引当金の計上基準	(省略) (3) ポイント引当金 将来の「L P C (ラブ・プラス・クラブ) カード」のポイント行使による販促費の支払に備えるため、当事業年度末のポイント残高に対し過去の行使実績率に基づき算出した将来の行使見込額を計上しております。  (省略)	(省略) (3) ポイント引当金 同左  <u>(追加情報)</u> <u>新たな会員制度への移行に伴い、当事業年度末日をもって「L P Cカード」によるポイント会員制度は終了いたしました。ただし、当事業年度末のポイント残高は3か月間行使可能であることから、過去の行使実績率に過年度の閉鎖店舗での行使実績率の上昇分を勘案し、行使可能期間分の行使見込額を計上しております。</u> <u>これにより、制度の変更がなかった場合に比較して、営業利益、経常利益、税引前当期純利益はそれぞれ64,303千円増加しております。</u>  (省略)

## 注記事項

(貸借対照表関係)

(訂正前)

前事業年度 (平成22年2月20日)	当事業年度 (平成23年2月20日)
(省略)	(省略)
	※2 ソフトウェア仮勘定15,026千円をソフトウェアに含めて表示しております。 (省略)

(訂正後)

前事業年度 (平成22年2月20日)	当事業年度 (平成23年2月20日)
(省略)	(省略)
	※2 ソフトウェア仮勘定12,141千円をソフトウェアに含めて表示しております。 (省略)

(金融商品関係)

(訂正前)

(省略)

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

(省略)

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(省略)			
(4) 差入保証金	1,793,252	1,762,049	△31,203
資産計	3,981,731	3,950,528	△31,203
(省略)			

(省略)

(注) 2. 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

区分	貸借対照表計上額
預り保証金	100,908

預り保証金については、市場価額がなく、かつ償還時期を合理的に見積もることができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、時価評価は行っておりません。

(省略)

(注) 4. 社債、長期借入金、リース債務(固定)、長期未払金の決算日後の返済予定額

(単位：千円)

区分	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
(省略)				
長期借入金	60,000	145,000	—	—
(省略)				
合計	141,038	469,848	—	—

(訂正後)  
 (省略)  
 2. 金融商品の時価等に関する事項  
 (省略)

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(省略)			
(4) 差入保証金	<u>1,292,561</u>	<u>1,261,358</u>	△31,203
資産計	<u>3,481,040</u>	<u>3,449,837</u>	△31,203
(省略)			

(省略)

(注) 2. 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

区分	貸借対照表計上額
営業保証金等	<u>500,691</u>
預り保証金	100,908

預り保証金については、市場価額がなく、かつ償還時期を合理的に見積もることができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、時価評価は行っておりません。

(省略)

(注) 4. 社債、長期借入金、リース債務（固定）、長期未払金の決算日後の返済予定額

(単位：千円)

区分	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
(省略)				
長期借入金	<u>180,000</u>	145,000	—	—
(省略)				
合計	<u>261,038</u>	469,848	—	—

34ページ

(デリバティブ取引関係)

(訂正前)

1 取引の状況に関する事項

前事業年度 (自 平成21年2月21日 至 平成22年2月20日)	当事業年度 (自 平成22年2月21日 至 平成23年2月20日)
(省略)	(省略)

2 取引の時価等に関する冠する事項

前事業年度 (自 平成21年2月21日 至 平成22年2月20日)

契約額等の残高がないため、該当事項はありません。

当事業年度 (自 平成22年2月21日 至 平成23年2月20日)

契約額等の残高がないため、該当事項はありません。

(訂正後)

前事業年度 (自 平成21年 2月21日 至 平成22年 2月20日)

1 取引の状況に関する事項

前事業年度 (自 平成21年 2月21日 至 平成22年 2月20日)
(省略)

(削除)

2 取引の時価等に関する事項

契約額等の残高がないため、該当事項はありません。

当事業年度 (自 平成22年 2月21日 至 平成23年 2月20日)

1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

契約額等の残高がないため、該当事項はありません。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

契約額等の残高がないため、該当事項はありません。

36ページ

(税効果会計関係)

(訂正前)

前事業年度 (自 平成21年 2月21日 至 平成22年 2月20日)	当事業年度 (自 平成22年 2月21日 至 平成23年 2月20日)
(省略)	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 繰延税金資産 (省略) 繰越欠損金 <u>2,543,189千円</u> (省略) 繰延税金資産小計 <u>3,235,715千円</u> 評価性引当額 <u>△3,235,715千円</u> 繰延税金資産合計 <u>－千円</u> (省略)
	2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の主要な項目別の内訳 法定実効税率 40.69% (調整) 交際費等の損金不算入 <u>29.23%</u> 住民税均等割 <u>66.19%</u> 評価性引当額 <u>△79.92%</u> その他 <u>7.95%</u> 税効果会計適用後の法人税等の負担率 <u>64.14%</u>

(訂正後)

前事業年度 (自 平成21年 2月21日 至 平成22年 2月20日)	当事業年度 (自 平成22年 2月21日 至 平成23年 2月20日)
(省略)	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生 of 主な原因別の内訳 繰延税金資産 (省略) 繰越欠損金 <u>2,542,759千円</u> (省略) 繰延税金資産小計 <u>3,235,286千円</u> 評価性引当額 <u>△3,235,286千円</u> 繰延税金資産合計 <u>－千円</u> (省略) 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の主要な項目別の内訳 法定実効税率 40.69% (調整) 交際費等の損金不算入 <u>28.52%</u> 住民税均等割 <u>64.60%</u> 評価性引当額 <u>△78.97%</u> その他 <u>8.26%</u> 税効果会計適用後の法人税等の負担率 <u>63.10%</u>

37ページ

(関連当事者情報)

(訂正前)

(省略)

当事業年度 (自 平成22年 2月21日 至 平成23年 2月20日)

(追加情報)

当事業年度より、「関連当事者の開示に関する会計基準」(企業会計基準第11号 平成18年10月17日)及び「関連当事者の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第13号 平成18年10月17日)を適用しております。

この結果、従来の開示対象範囲に加えて、役員及びその近親者の取引が開示対象に追加されております。

関連当事者との取引

(省略)

(訂正後)

(省略)

当事業年度 (自 平成22年 2月21日 至 平成23年 2月20日)

(削除)

関連当事者との取引

(省略)

(1株当たり情報)

(訂正前)

前事業年度 (自 平成20年2月21日 至 平成22年2月20日)	当事業年度 (自 平成22年2月21日 至 平成23年2月20日)
(省略)	1株当たり純資産額 393円 <u>63</u> 銭 1株当たり当期純利益金額 1円 <u>6</u> 銭 (省略)

(省略)

	前事業年度 (自 平成20年2月21日 至 平成22年2月20日)	当事業年度 (自 平成22年2月21日 至 平成23年2月20日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	33,512	<u>15,074</u>
(省略)		
普通株式に係る当期純利益(千円)	33,512	<u>15,074</u>
(省略)		

(訂正後)

前事業年度 (自 平成20年2月21日 至 平成22年2月20日)	当事業年度 (自 平成22年2月21日 至 平成23年2月20日)
(省略)	1株当たり純資産額 393円 <u>71</u> 銭 1株当たり当期純利益金額 1円 <u>14</u> 銭 (省略)

(省略)

	前事業年度 (自 平成20年2月21日 至 平成22年2月20日)	当事業年度 (自 平成22年2月21日 至 平成23年2月20日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	33,512	<u>16,129</u>
(省略)		
普通株式に係る当期純利益(千円)	33,512	<u>16,129</u>
(省略)		

以上